



SHOSHINだより

発行:SHOSHIN本部 〒2520804 藤沢市湘南台1-14-4 Tel:0466-45-5555 Fax:0466-43-0439 Email:info@e-shoshin.com URL:www.e-shoshin.com

25日間連続(無料) 前期中間テスト対策授業

現在、各中学校の前期中間テストに向けた勉強会・補習を次のように行っています。生徒のみなさんは積極的に参加してください。テスト前の期間は通常授業もテスト対策を行います。

【勉強会日程】

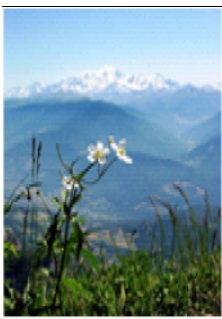
毎週火曜日	20:10~21:40
毎週水曜日	19:00~21:40
毎週木曜日	20:10~21:40
毎週金曜日	19:00~21:40
毎週土曜日	15:00~17:00
毎週日曜日	14:00~18:50
毎週月曜日	18:30~20:40



※ 土曜日、日曜日以外、最後まで補習に残っていた生徒は、20:40、21:40の補習終了時のバス利用が可能です。

夏季勉強合宿

日時：8月13日(土)～8月16日(火)
3泊4日
場所：長野県清里高原ロッジ飯盛山
さわやかな空気の中、長野県八ヶ岳の麓にある清里高原で、同じ目標を持った仲間たちと充実した4日間を過ごしましょう。朝の散歩から始まって午前・午後、それに夜の学習。「バーベキュー」や「星空観察会」もあります。勉強時間も、この4日間で30時間を越えます。



私立中学個別相談会

下記の日程で「私立中学個別相談会」が行われます。今年は、神奈川大附属、鎌倉学園、湘南学園、逗子開成、清泉女学院、日大藤沢、聖園女学院、山手学院の各先生方をお招きして、直接お話しいただきます。学校の様子や入試について、お招きした先生方が個々に質問に応じてくれます。

日時：7月3日(日)
午前10時～正午

※詳しい内容については、別紙「私立中学個別相談会のご案内」をお読み下さい。

よにな心方ごいっ進どるいし育が中会
うあは々父のためういかたを子で環
ですっその母から考は、らどの境
。たろん関の、よいえ、あよう教我の社



全国統一小学生テスト
六月五日(日)に、全国統一小学生テスト(四谷大塚主催)が行われました。初めて教室にやってきました。当初、戸惑い気味の生徒も見受けられました。が、教室に入って先生の話を聞く頃には、みんなすっかり落ち着いている様子でした。
同時に行われた保護者会では、最近の私立中学や公立中高一貫校の状況と推移、これからの中学入試に対する考え方や家庭教育の在り方などについて説明されました。

東日本大震災以来、各御家庭でも突然やってくる震災への対応について、いろいろとお考えのことと思います。お子様が塾に行っている時間帯に震災にあった場合のご心配も尽きないことと思います。

そこで、ここで改めて当教室の震災時の対応を明らかにし、加えて、今夏の節電対策についても述べさせていただきます。

一、地震発生時の対応
当教室は多くの子供が集まる学習塾として使用するために建設されたものであり、建設会社にも安全対策を最優先で設計するように依頼しました。建築基準法上は不要な非常階段を設置したのも、このような理由によるものです。耐震にも十分な配慮が為されています。したがって、一般的に建物と比較してビルが崩壊する可能性は低いものと考えています。

それでも、授業中に大地震が発生した場合に、以下のような対応をとることになっております。

揺れを感じた場合、しばらくの間は教室内にとどまっています。少し落ち着いた後、一階に生徒を誘導し、靴を履き替えさせます。靴に履き替える時間がない場合も考えられますので、

ふだんから自分用の上履きを使用するようにするとよいでしょう。

揺れがひどく、危険を感じた場合、塾長または室長の判断で、湘南台地域の広域避難場所である湘南台公園へ生徒を誘導します。このような大災害の場合、携帯電話の利用は出来ないものと思われまので、万が一の時は、湘南台公園までお子様をお迎えに来てください。最後の一人が帰宅するまで、教師がお子様につき添い、責任を持ってお待ちしております。

二、火災発生時の対応
当教室ビルでは、火気は一切使用しておりません。数年前、ガスコンロも撤去しました。しかも鉄筋コンクリートのビルですので、教室内から火事が起こる可能性はまずありません。考えられるとすれば、漏電です。漏電、その他防災に関しては、平和防災(株)に定期的に検査を依頼しています。

それでも、近所で火事が発生し、当教室への延焼の危険が迫る場合は考えられます。この場

震災への対応および今夏の節電対策について

合は地震発生時と同様の対応をとり、湘南台公園へ生徒を誘導します。携帯電話の利用は可能だと思われまので、比較的連絡は取りやすいものと考えています。

三、今夏の節電対策について
夏休み講習会の時間帯については、ずいぶん議論しました。春休み講習会のように、午前と午後の講習も考えました。しかし、中学生の部活との両立や自習室の活用などを考慮し、例年通り午後から夜にかけての時間帯といたしました。

講習会を含めて、冷房は出来るだけ使わないようにし、使う場合でも温度を高め設定することといたします。また、一クラスの授業人数が少数の時はクラスを統合することもあり得ます。自習室や個人指導の教室は、一カ所とします。しかし、授業を行っている教室の電灯を暗くすることだけは控えたいと思います。これは、生徒には明るい室内で勉強してもらいたいとの我々の願い、および生徒の視力の低下を防ぐ狙いもあります。

もしも授業中に停電があった場合は、臨機応変に処理し、後日振り替え授業等に対処させていただきますので、ご理解下さい。

我々教師も六月から、お見苦しくない程度でクールビズとさせていただきます。以上、災害や不慮の事態が発生した場合は、私たち教師が命をかけてお子様たちをお守りすることをここに明言します。(舟本)

